



4月号 発行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部会
<http://www.ozo.jp>

自治連合会 新年度スタート

去る三月二十二日開催の自治連合会委員会において、役員改選が行なわれ会長という重責を担うこととなりました。大沢

町は今、少子高齢化が進む中で町の活性化に向けた課題が数多く提起されています。各種団体の皆さんと連携をして、誰もが住みやすい安全で安心のまちづくりに全力を傾注します。町民皆様の一層のご支援ご協力をお願いします。尚選出された新役員は次の通りで、本年度の事業計画に基づき新年度の活動をスタートさせました。

会長 乗井幹雄(簾)
副会長 北本義利(上)
会計 西山千秋(中)

総務部会長	岡波則夫(中)
文教部会長	藤本喜郎(日)
委員	上西 寿(神)
委員	山樋 勇(日)
委員	稲生秀治(中)
委員	向井善裕(市)
福祉部会長	石井孝雄(日)
委員	大東信彦(市)
委員	中尾幸夫(神)
委員	小西元八(上)
環境防災部会長	乗池邦晴(簾)
委員	まちづくり部会長北本義利(上)
委員	前中悠一(上)
監事	
(地区代表自治会長)	藤本喜郎
顧問	上西 寿
(前自治会長)	東本 暁
(大沢連絡所長)	松下篤司
相談役	榎本正道
相談役	坂井容充
芝山 昂	

平成二十年度事業計画

大沢町戦没者追悼慰霊際
きたきた祭り
クリーン作戦
納涼盆踊り大会
精霊流し
敬老のお祝い
町民運動会
町民芸術祭
役員研修会
新成人お祝い

4	19
5	17
7	27
8	15
8	16
9	1
9	14
11	3
12	3
1	1

平成20年度収支予算書

収入の部	
会費・助成金・繰越金他	7,408,029
支出の部	
事業費(運動会・盆踊り・芸術祭等)	1,900,000
防火防犯費	190,000
土木費	40,000
まちづくり推進費	2,210,000
各種団体補助金等	850,000
教育関係費	280,000
事務費・雑費	350,000
予備費	1,588,029
計	7,408,029

地域福祉センター改装完成!

「県民交流広場事業」の助成に基づく地域福祉センターの改装工事が完成し、すでに四月から新たな活動拠点として町民の皆さんに利用されています。拡充された調理コーナーでは、地元の食材を使った各種の料理教室や、親子であうお菓子作り教室などの実施が予定されています。また和室と応接間を含めた三つの部屋は、全てフローリングされた会議室として装いを新たにしました。「交流室」では、パソコン教室や、情報の発信基地としての活用が期待されます。備品の整備が一部残っていますが、今後この事業の推進に尽力をいただきたいと思います。

(乗井 幹雄)

パソコン教室

毎月第一第三月曜日
午後八時～十時
交流室にてパソコン
教室を行っています
個人指導なので何でも相談に乗ります

一回500円

ホームページ部一同

コンパクトタウン研究会のこれから

コンパクトタウン研究会が発足して七年が過ぎました。この間、関西学院大学加藤教授や北区役所、自治連合会や婦人会の支援や協力を得て進められてきました。

大沢のまちを活性化し、児童数の減少を食い止め、住みやすいまちにしようとする大きな目的の中で、五部会に分かれたの研究討議、研修でありましたが、進めて行くなかで、課題が明確化されてきた今日と考えられます。(二月号参照)

この機会に「まちづくり部会」「農業活性化部会」「田園都市構想研究会」「交通部会」「子供に関する委員会」それぞれの部会が、現状を的確にとらえ、この研究会が目指

してきた初期の目的に近づくべく取り組んでいきたいと考えます。

さらに、この研究会が、町民の皆さんの共通理解と課題提供の中で進められて行くように、また、町民の皆さんの参加と広報による周知や意見集約がはかられて行くように、お願いしたいと考えます。この度、私が、コンパクトタウン研究会の座長を拝命いたしました。各部会の皆さんと一緒に勉強しながら進めたいと考えております。ご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。(北本 義利)

コンパクトタウン研究会 まちづくり部会 地域活動交流室を活用

ご存じですか、交流室。この度平成十九年度県民交流広場事業の助成により、大沢地域福祉センターのリニューアル(改修)にあわせて、センター内に設置された部屋です。わがまちの拠点としての地域福祉センターが、機能アップし皆さんに親しまれ、利用しやすい施設となり、交流室が、

その中の核となればと思います。利用方法の詳細はこれからとなりますが、地域の各種団体等の相互交流の場となればと考えています。また、情報提供として、ホームページ発信基地はもちろんのこと、少人数の談話室としても活用

出来ます。そして、少人数を対象としたパソコン教室も、この部屋を利用し、随時実施する予定です。大沢の皆さんに親しまれ利用される施設の交流室として、その有効活用を目指して行きたいと考えます。センター整備が目的でなく、私たちが利用し、地域の皆さんに親しまれる施設として、輝く施設として、共に活用していきたいと思

農業塾だより 今年度カリキュラム

桜の花が咲き誇る中、今年度の大沢農業塾第六期が開校いたしました。大沢町の知名度向上と都市住民との交流対策、また、大沢町への定住者確保を目指してスター

トしましたが、法律規制の壁に直面し思ったような成果に到ってないのも確かです。一方で貸し農園などには多くの卒業生が定着しており、微力ながらも役立っているのではないかと自画自賛しています。

今年度は二十二名の内で紹介者からの応募が多数あり、活動が広く認知されてきたのではないかと考えています。今年の内容では、準備作業からカリキュラムに組み入れ、直接汗を流す講座の展開を試みます。播種・植え付けなどの体験型から準備・管理・片付けなどの裏方仕事に重点を置き、より実践に近い内容とする予定です。

定年後の活動目標や安全な食品を目指しておられる熟生の皆さんに、大沢町の農産物がどのように栽培され販売されているかについてもわかってもらいたいと思っております。先行き不安な農業経営ではありますが、食品の基本は農産物であり、無くなることの無い産業としてPRしていきます。藤本喜郎

空むくんの生家

パティシエ エス コヤマ 三田に

あるスイーツのお店で、連日行列が出来る程人気がある店の、オーナー小山進氏との出会いは、平成十六年三月頃だったと思います。会社を途中退職しイチゴ作りを始めたばかりの私を、突然尋ねて「店の近くで採れる新鮮なイチゴを探している」と言われ、

試食をされました。

イチゴで有名な二郎の”章姫”の話も

したのですが、小山氏に「ヨーロッパで修行中に食べたイチゴの味と非常に似ており是非使わせてほしい」と言われ、二つ返事で納品する事に。後で同氏が”小山ロール”で一躍有名となり新進気鋭のシエフとして店を持たれた事を知り、びっくりするやら、うれしいやら、又この先続けて納品できるのか、不安と期待が交錯したままのスタートとなりました。

以来、イチゴ作りの腕前が一向

に上達しない私を見捨てる事無く、使い続けてくださるシエフとの出会いに感謝し、これからも頑張っていきたいと思えます。

(大家 喜八郎)

お知らせ

戸籍法・住民基本台帳法の一部改正により、五月一日から戸籍・住民票の届出及び戸籍謄抄本・住民票等の証明書請求の際に、窓口来庁者の本人確認書類の提示が必要になります。税務関係証明書等の申請についても同様となります。本人確認書類とは

- (一) 官公庁が発行した「顔写真付の証明書」・住民基本台帳カード・運転免許証・旅券(パスポート)

- (二) 公的な機関が発行したものの二点以上・健康保険被保険者証・年金手帳など

- (三) その他・社員証・学生証などを二点以上



平成十九年度

赤ちゃんと誕生

お祝いしました

- 稲生柚雅ちゃん H19・3/25 (ゆうか) (父 雅巳さん)
- 和田雅博ちゃん H19・8/3 (まさひろ) (父 善隆さん)
- 和田悠希ちゃん H19・8/18 (はるき) (父 善幸さん)
- 巴月柚子ちゃん H20・1/3 (ゆうこ) (父 一人さん)

神戸市の「ごみ」の現状(1)

神戸市環境局より

神戸市では、市民の安全で安心な生活、快適で豊かな生活を守り、環境負荷の少ない循環型社会の実現に向けて、更なるごみの減量・資源化を進めることとしています。

これまでも、平成十六年十一月から実施している四区分六分別収集などごみの減量・資源化のための様々な施策を実施してきましたが、市民の皆様の取り組みにより、市内から発生する一般廃棄物(ごみ量)は、ここ数年減少傾向にあります。しかしながら、市民一人当たりのごみ量は、他の都市と比較して依然高い水準にあり、平成十七年度でみると、政令指定都市でワースト3、家庭系だけでみるとワースト1となっています。

ごみの分別に関しては、例えば「燃えるごみ」の中に新聞・雑誌などの資源紙が三〇%含まれているなど、資源として再利用できるものが、まだまだごみとして出されているのが現状です。

おぼろげんのおすすめ

栗の渋皮煮

《材料》 栗 大粒二〇個

炭酸(重曹) 大さじ三杯

砂糖 二五〇g

《作り方》

まず、栗の渋皮

に傷を付けないよ

うに外側の硬い鬼

皮をむきます。次

に、鍋に水五カッ

プ、栗、炭酸大さじ一杯半を入れ

中火で煮ます。煮汁が赤くなつた

らかごに上げ、栗のすじを取りま

す。そして、もう一度鍋に水、炭

酸、栗を入れ同じ様に水が赤くな

るまで煮ます。火を止め、煮汁を

捨てて新しい水を入れます。しば

らく置くと水が赤くなるので、こ

れを何回も繰り返し水が赤くなら

なくなるまで続けます。そして鍋

に栗、砂糖を入れ栗がかぶる位ま

で水を入れ落とし蓋をしてとろ火

で煮汁がひたひたになるまで煮て

火を止め一中夜おいて出来上がり

です。(池鍋 久子)

行事予定5月 フルーツ・フラワーパーク

- 3日・4日 11:00~16:00
みんなで夢のお花畑を作ろう
- 5日 11:30~、14:00~
トマちゃん&タッピーちゃんの
バラエティショー
- 6日 11:30~、14:00~
それいけ!アンパンマンショー
- 3日~6日 スーパーボールすくい
たこ焼き・焼そばなど
- 31日、6月1日
ミニSLフェスタ IN
フルーツ・フラワーパーク

投句

俳句
鳥帰る葉の量の減りし日や
両膝を揃えて進む雛の間
少年は見る彼方かな春の風
おぼろげんと呼はれ笑顔や春の風
峠とは春の来し道国境
鶯の初啼き聞きし登下校
負けたつけ孫可愛くて春の風
たんぽぽの黄の其処彼処詣で道
の芽凜と立ちて匂いけり
小さな手蒲公英つみし娘は母に

弘 枝
澄 昭
ち 昭
しろう
佐代子
正 昭
たみえ
三恵子

スポーツ

- 練習試合
4/5 大沢21対1鹿の子台B
4/6 大沢5対5鹿の子台B
4/13 大沢10対3鹿の子台B
少年野球北春季リーグ戦
4/20 小部A7対4大沢

人事往来

- (敬称略)
北区长 坂東 啓一郎
北区総務課長 土井 敏
北区まちづくり推進課長 豊島 英明
北区まちづくり支援課 地域活動係長 福原 肇
北神出張所主査 吉田 高志
建設局北建設事務所長 水池由博
大沢小学校長 中村 節次

行事経過

- 大沢幼稚園長 平本 秀範
JA兵庫六甲大沢支店長 前中誠
3/31 新生児お祝いの会
4/1 やまびこ会定例会
4/9 小・中学校入学式
4/10 ふれあい昼食会
4/11 幼稚園入園式
4/13 婦人会定例役員会
4/15 まちづくり部会定例会
神付「産土の森」オープン

町民の動き

- おめでた
3/23 上西貴之さん(神付)
八木尚子さんと
うぶいこえ
4/4 大沢駐在所 三瀬博之さん
暖人(はると)ちゃんを